

# 医療法人星の里会 岡病院

## 医療機関2025プラン

平成30年 9月 策定

### 【基本情報】

医療機関名	医療法人星の里会 岡病院
開設主体	医療法人星の里会
所在地	山口県下関市小月本町二丁目 15-20
許可病床数 (病床の種別) (病床機能別)	92 床 医療療養病床 60 床 (地域包括ケア病床 46 床、療養病床 14 床) 介護療養病床 32 床 回復期 46 床、慢性期 46 床
稼働病床数 (病床の種別) (病床機能別)	92 床 医療療養病床 60 床 (地域包括ケア病床 46 床、療養病床 14 床) 介護療養病床 32 床 回復期 46 床、慢性期 46 床
診療科目	・ 内科・外科・整形外科 ・ 脳神経外科 ・ リハビリテーション科
職員数 ・ 医師 ・ 看護職員 ・ 看護補助者 ・ 専門職 ・ 事務職員	75.5 名 4.5 名 (常勤換算) 32 名 20 名 12 名 7 名

## 【1. 現状と課題】

### ① 自施設の現状

届出入院基本料：地域包括ケア病棟入院料2、療養病棟入院基本料2、介護療養型病床

（医療療養病床60床）平均在院日数 34日、病床稼働率 64.4%

（介護療養病床32床）平均在院日数 313日、病床稼働率 90.2%

特徴：4機能のうち回復期・慢性期機能あり

### ② 自施設の課題

- ・ 今後も回復期機能と慢性期機能を両輪として地域医療に貢献していく予定であり、回復期は平成30年4月に地域包括ケア病棟を増床した。一方で慢性期の機能維持の為、介護療養型病床から介護医療院への転換予定であるが、資金面、建設土地、工事中のより良いスムーズな患者の移行方法で検討中。
- ・ 地域の医療需要の減少が見込まれることに加え、近隣の病院との関連で、現状の体制に関し、検討が必要。
- ・ 一部職員の高齢化等、将来の人員の確保。

## 【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～②を踏まえた、具体的な方針について記載

### ① 地域において今後担うべき役割

- ・ 急性期を過ぎた患者様や自宅療養が困難な患者様の受け皿として、地域における回復期機能の一翼を担う。
- ・ 地域の方々の健康のため、地域に密着したかかりつけ医として貢献していく。
- ・ 治療だけでなく、健康診断などを呼びかけ、予防医療にも貢献。

### ② 今後持つべき病床機能

- ・ 現在の慢性期病床は一定程度維持する必要があるが、規模の適正化を検討する
- ・ 回復期機能を提供する病床の維持。

### ③ その他見直すべき点

- ・ 医療機関全体として、病床利用率が低下傾向であり、今後の医療需要の推移を加味し、病床種類転換時等に、最適な病床規模について検討する。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	0	→	0
急性期	0		0
回復期	46		46
慢性期	46		14
休棟等	0		0
(合計)	92		60
介護保険施設へ移行予定	—		32
うち、介護医療院	—		32

<年次スケジュール> ※今後のスケジュールがある場合に記入

年度	取組内容	到達目標
2020	介護療養型病床を介護医療院に転換	慢性期病床の維持。病床数の適正化。

② 診療科の見直しについて ※検討の上、見直さない場合には、記載は不要

--

③ その他の数値目標について ※該当項目がある場合に記入

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療提供に関する項目（病床稼働率 回復期90%以上、慢性期95%以上）</li> <li>・ 経営に関する項目 （説得力のある当院の方針をうちだし、金融機関、地域からのより一層の支援を得たい）</li> <li>・ その他（地域医療介護総合確保基金など、基金や助成金を活用していきたい）</li> </ul>
---

【4. その他】（自由記載）

--